

H30 年度 どんぐり保育園 事業報告

H29 年度 3 月 29 日に開所し、H30 年度が 1 年目のスタートとなりました。

0 歳～2 歳までの 36 名定員という小規模保育園ですが、小規模ならではの良さを活かし、より家庭に近い温かみのある保育、あったかい触れ合い保育を意識して日々、取り組んできました。4 月当初は 10 名という少ない人数でのスタートでしたが、徐々に入園する子どもが増え、H31 年 3 月には 21 名まで増えました。子ども達ひとりひとりを受け止め、個々での関わりを大切にすることはもちろん、保育者が仲立ちとなって子ども同士の関わりも大切にしてきました。また、保護者の方がいつでも気軽に保育者に声を掛けられるよう、温かい雰囲気意識し、互いに相談がしやすい関係を築くことができましたと思います。日頃からのコミュニケーションや連絡帳等を通し、家庭と園とで子どもの様子を共有し、成長、支援へ繋げることができたと思います。

自然との触れ合いを通して

自然・教育プロジェクトを実施しました。2 歳児クラスの子子ども達たちがバスで柿の実幼稚園へ行き、幼稚園での畑にてじゃが芋掘り、さつまいも掘りを行いました。自然環境に恵まれた幼稚園にて、土に触れる体験ができ、土の中から掘り出す楽しさを感じることができました。また、保育園でもさつま芋や胡瓜等の野菜を育て、食に関する興味や関心を深めることが出来ました。

小さな友達も元気いっぱい

音楽・体操プログラムを実施しました。毎月、子どもたちの好きな歌、音楽に合わせてリズム体操をしました。最初は音楽を聴きながら踊っている保育者を見つめる子ども達が多くいましたが、次第に保育者を真似しながら踊っていたり、身体を揺らしてみたり、手を叩いてみたりと子ども達が好きなようにありのままを表現する様子が見られました。